

# S.E.N.Sの会北海道支部会

## 平成 28 年度 夏期研修会 開催要項

### 1、趣旨

実際の事例の検討を通じて、発達障害のアセスメントの解釈から指導に至る過程を経験し、その実践的な力を高める。事例に挙げられた子どもの学習や行動のつまずきの原因と子どもの発達特性を分析し、教育的支援が必要な領域とその具体的内容について検討する。

それをもとに、個別の指導計画を作成していき、最終的にはその子に応じた教材作りを行う。グループごとにディスカッションを行いながら、実践的に学んでいく。

また、北海道における S.E.N.S 有資格者など特別支援教育の専門家の資質向上を目指すとともに、北海道での教育関係者や療育関係者との連携を深める。

### 2、主催

S.E.N.Sの会北海道支部会

### 3、後援予定

札幌市教育委員会 小樽市教育委員会 北海道教育委員会

### 4、日時

平成 28 年 8 月 1 日 (月) ～ 4 日 (木) 全日 9 : 0 0 ～ 1 6 : 3 0

### 5、会場

札幌市立中島中学校

### 6、講師

室橋 春光 (天使大学教授 北海道大学名誉教授 S.E.N.S-SV)

桂野 文良 (小樽市立潮見台小学校 S.E.N.S-SV)

山下 公司 (札幌市立南月寒小学校 S.E.N.S-SV)

足立 明夏 (札幌市立中島中学校 S.E.N.S)

田近 健太 (札幌市立平岸中学校のぞみ分校 S.E.N.S)

米内山康嵩 (江別市立大麻中学校 S.E.N.S)

☆ 講師については、S.E.N.S-SV (特別支援教育士スーパーバイザー) や S.E.N.S 有資格者で SV と同等のお力のある先生方をお願いしています。

7、内容・日程

8月1日(月)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
受付	オリエンテーション	講演 「これからの特別支援教育に期待すること」	アセスメントについて	事例提供	昼休憩	グループワーク① アセスメント I・II	質問 講師見解

- 9:00～9:15 受付(札幌市立中島中学校)
- 9:15～9:25 オリエンテーション<日程説明・講師紹介グループ説明など>
- 9:30～11:00 講演<これからの特別支援教育に期待すること>
- 11:10～11:30 説明<アセスメント>
- 11:30～11:45 事例提供
- 13:00～15:00 グループワーク①<アセスメントI・II>
- 15:00～15:30 <アセスメントI・II> 質問タイム・まとめ
- 15:30～16:00 アセスメントI・II 講師見解

8月2日(火)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
受付	講義 「WISC-IVの解釈について」	グループワーク② 心理検査アセスメント分析・解釈 (昼休憩含む)			心理検査アセスメント 講師見解	指導 仮説	

- 9:30～11:00 講義「WISC-IVの解釈について」
- 11:00～15:00 グループワーク② 心理検査アセスメント (適宜休憩)
- 15:30～15:45 心理検査アセスメント 講師見解
- 15:45～16:00 説明<指導仮説>

8月3日(水)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
受付	グループワーク③ (指導仮説)			昼休憩	指導 仮説 講師 見解	個別の 指導計 画作成	グループワーク④ (個別の指導計画の作成)	懇 親 会

- 9:30～12:30 グループワーク③<指導仮説> 個人→グループ討議→グループでまとめアセスメントI・IIとWISC解釈を付き合わせ、指導仮説を立てる
- 13:30～13:45 <指導仮説>講師見解
- 13:45～14:00 説明<個別の指導計画の作成>
- 14:00～16:30 グループワーク④<個別の指導計画の作成> 個人→グループ討議指導仮説をもとに、個別の指導計画を作成する。
- 18:00～20:00 懇親会

8月4日(木)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
受付	グループワーク④ (個別の指導計画の作成)	発表・ 討議	説明 教材作 り	昼休憩	グループワーク⑤ (教材作り)	発表・ 討議	まとめ

- 9:30～10:00 グループワーク④ 個別の指導計画の作成 まとめ
- 10:00～11:00 発表・討議
- 11:15～11:30 説明<教材作り>
- 12:30～14:30 グループワーク⑤ 教材作成
- 14:30～15:30 それぞれ発表
- 15:30～16:15 まとめ
- 16:15～16:30 表彰式 ・ 事務連絡

## 8、参加費

5,000 円（検査用紙含む。当日受付でお支払いください。）

## 9、参加者について

S.E.N.S の会北海道支部会員及び特別支援教育に関心の高い方 30 名限定

## 10、お問い合わせと参加申し込み

下記の専用申し込みフォームまでお願いします。スマホからの登録も可能です。

<http://form1.fc2.com/form/?id=74e8ab9cd6531895>

お名前・ご所属・役職・連絡先アドレス・WISC-IV経験回数

懇親会（8月3日）参加希望有無 A（10回以上）B（5回以上）C（ほとんどなし）

事前研修会（7月29日）参加希望有無 を明記してください。

申し込みフォームでのご登録が難しい場合は、同じ内容を以下の連絡先までお送りください。

S.E.N.S の会北海道支部 事務局 山下 公司宛

E-mail [senshokkaido@yahoo.co.jp](mailto:senshokkaido@yahoo.co.jp) FAX 011-853-1378（南月寒小学校）

☆7月29日（金）に1日日程で、WISC-IVについての研修に参加したことのない方を対象に WISC-IV研修会（事前研修会）を開催します。より実り多き研修会となるよう、WISC の経験の少ない方は参加をお勧めします。（もちろん、事前研修会に参加していなくても夏期研修会に参加できます！）場所など詳しいことについては、参加希望者に直接お知らせいたします。講師は、S.E.N.S-SV を予定しています。

※参加の可否について、後日連絡いたします。

（締め切りを7月15日（金）とします。）

## 11、その他

講師の関係もあり、参加人数が限られています。会員外の方については参加申し込みの上、先着順とさせていただきますことご承知おきください。

S.E.N.S の会北海道支部会会員の方におかれましては、全日参加されますと更新ポイント2P（特別支援教育士資格更新規程 第2条 IX-1 より）が取得できます。

## ～S.E.N.S とは～

「特別支援教育士」“Special Educational Needs Specialist”略称：“S.E.N.S”（センス）は、特別支援教育士資格認定協会が認定する LD・ADHD 等のアセスメントと指導の専門資格です。

特別支援教育士〔S.E.N.S〕の資格を取得するには、①一般社団法人日本 LD 学会の正会員であること②LD・ADHD 等の関連職種に所定の時間以上従事していること等が条件で、その上に、③協会が主催する養成セミナーを受講して、規定のポイントを修得することが求められます。現カリキュラムでは、概論、アセスメント、指導、特別支援教育士の役割、実習の5つの領域から合計36ポイントを修得することになっています。

さらに、協会では、特別支援教育士〔S.E.N.S〕の資格を取得して2年以上経過した人の中から、LD・ADHD 等の研究・指導実践に優れている人、各地域で LD・ADHD 等の教育・支援活動の中心となっている人に、「特別支援教育士スーパーバイザー〔S.E.N.S-SV〕」の資格を授与しています。

協会では、S.E.N.S-SV を、専門家チームの一員として、LD・ADHD 等のアセスメントや個別の指導計画の立案・実施に関して周囲の人たちに指導助言でき、その地域の特別支援教育のリーダーとして十分な実践歴を持つ人材、つまり、特別支援教育の「真のプロフェッショナル」として位置づけています。